

±0

Electric Kettle

XKY-R010

電気ケトル

発売元 プラマイゼロ株式会社

〒107-0062 東京都港区南青山5-10-13

デコパージュ南青山ビル2F

<http://www.plusminuszero.jp>

©PLUS MINUS ZERO CO.,LTD.2008

取扱説明書

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる場所に必ず保存してください。

発行年月 08年6月

| | |
|----------------------------|-----------------------|
| もくじ 1 | ご使用方法 6~7 |
| 安全に正しくお使いいただくために 1~4 | お手入れのしかた 8 |
| 使用上のご注意 4 | 愛情点検 9 |
| 知っておいていただきたいこと 4 | 故障かな?と思ったら 9 |
| 各部のなまえとはたらき 5 | アフターサービスについて 10 |
| 仕様 5 | お客様ご相談窓口のご案内 10 |

取扱説明書・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。
 包装箱に表示している品番の()内の記号が色記号です。

安全に正しくお使いいただくために 必ずお守りください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

| |
|------------------------------------|
| 警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。 |
| 注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。 |

●本文中の絵表示の意味です。

| | | | |
|-----------------------|------------|--------------------------|------|
| は、してはいけません。「禁止」の内容です。 | 一般的な禁止 | 分解禁止 | 接触禁止 |
| 水ぬれ禁止 | ぬれ手禁止 | ● は、必ず実行していただく「強制」の内容です。 | 必ず行う |
| | さし込みプラグを抜く | | |

警告

コンセントは単独で使用する
 定格15A以上のコンセントを単独で使う。
 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



電源は交流100Vのコンセントを使用する
 火災・感電の原因になります。



さし込みプラグは清潔にする
 さし込みプラグは、刃および刃の取付面にほこりや水分が付着している場合は乾いた布でふく。
 火災の原因になります。

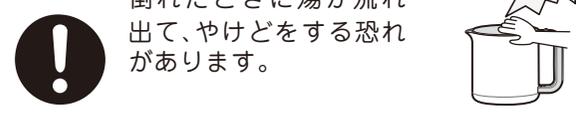


さし込みプラグは、コンセントの奥まで確実にさし込む
 さし込みが不完全ですと、火災・感電・ショートの原因になります。

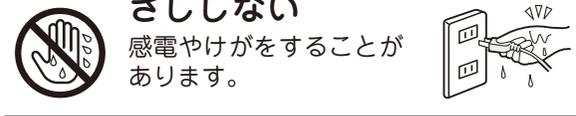


警告

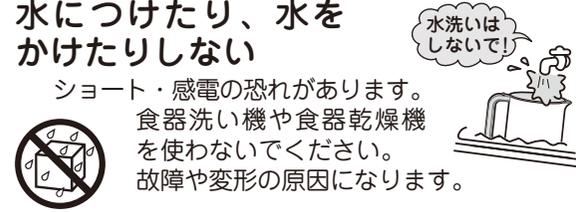
上ぶたを確実にしめる
 倒れたときに湯が流れ出て、やけどをする恐れがあります。



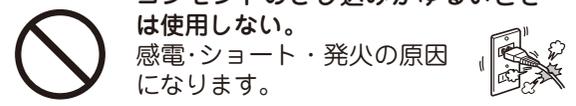
ぬれた手でさし込みプラグを抜き、さししない
 感電やけがをすることがあります。



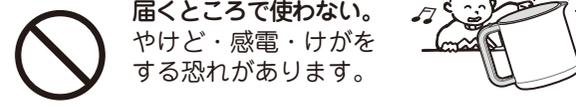
水につけたり、水をかけたりしない
 ショート・感電の恐れがあります。食器洗い機や食器乾燥機を使わないでください。故障や変形の原因になります。



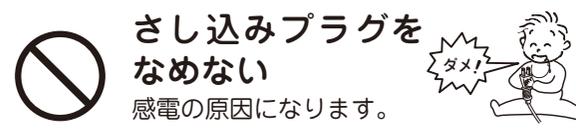
コードが傷んだときは使用しない
 電源コードやさし込みプラグが傷んだり、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しない。感電・ショート・発火の原因になります。



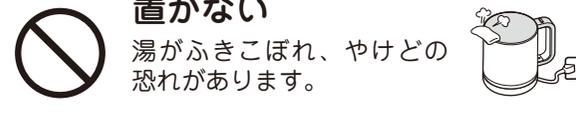
子供だけで使わせない
 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。やけど・感電・けがをする恐れがあります。



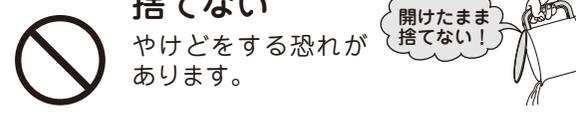
さし込みプラグをなめない
 感電の原因になります。



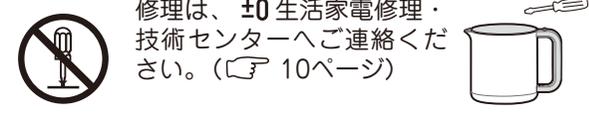
注ぎ口や上ぶたにふきんや物を置かない
 湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。



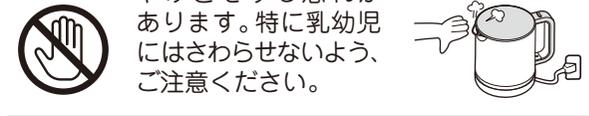
上ぶたを開けたまま、残り湯を捨てない
 やけどをする恐れがあります。



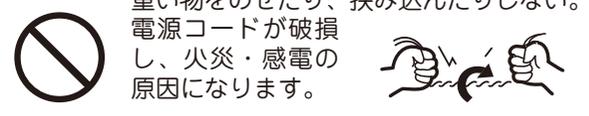
改造はしない
 改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。火災・感電・けがの原因となります。修理は、±0 生活家電修理・技術センターへご連絡ください。(P.10ページ)



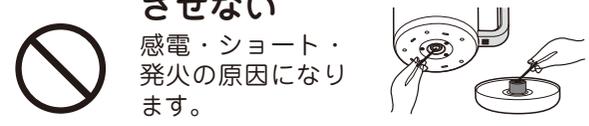
注ぎ口・蒸気口に手を触れない
 やけどをする恐れがあります。特に乳幼児にはさわらせないよう、ご注意ください。



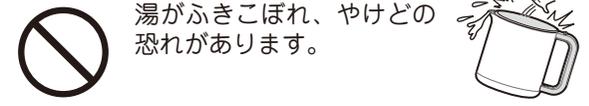
電源コードを乱暴に扱わない
 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、熱器具に近づけたりしない。また、重い物をのせたり、挟み込んだりしない。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



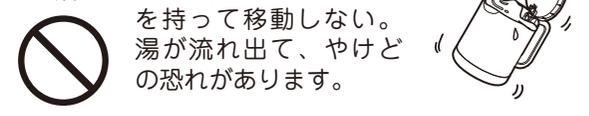
電源スタンド中央の接点(金属部)にピンを差し込んだり、ゴミを付着させない
 感電・ショート・発火の原因になります。



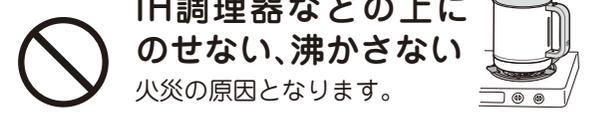
上ぶたを勢いよくしめない
 湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。



上ぶたを持って移動しない
 傾けたり、ゆすったり、上ぶたを持って移動しない。湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。



直火(ガス台など)や電気ヒーター、IH調理器などの上に乗せない、沸かさない
 火災の原因となります。



安全に正しくお使いいただくために

警告

MAX目盛以上の水を入れない

湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。



水以外の物を入れない

牛乳・コーヒー・お茶・酒・レトルト食品等を入れて使用しないでください。

異物がつまったり、こげつきや内容器が変色しやすくなります。ふき出して、やけどの恐れがあります。



保冷用（氷を入れるなど）には使用しない

内蔵の電気部品に水や露が付き、感電・故障の原因となります。



本体を転倒させない

湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。



注意

さし込みプラグを持って抜く

さし込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端のさし込みプラグを持って引き抜く。感電やショートして、発火することがあります。



お手入れは冷めてから行なう

高温部に触れてやけどの恐れがあります。



本体を持ち運ぶときは、上ぶたを閉めてハンドルを持つ

けがややけどをすることがあります。



使用しないときは、さし込みプラグを抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



上ぶたを開けるときの出る蒸気にふれない

やけどの原因になります。



使用中や使用後しばらくは本体や上ぶたにふれない

やけどの原因になります。



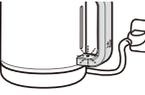
専用の電源スタンド以外は使用しない。また、電源スタンドを他の機器に転用しない。

故障・発火の原因になります。



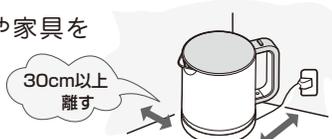
空だきはしない

水が入っていないときは、電源をONにしないでください。故障の恐れがあります。



壁や家具の近く（30cm以内）では使用しない

蒸気により、壁や家具をいためる原因になります。



注意

湯沸かし中は、お湯を注がない
お湯が飛びちり、やけどの原因になります。



本体を持ち運ぶときは、上ぶたボタンに触れない

上ぶたが開いてけがや、やけどをすることがあります。



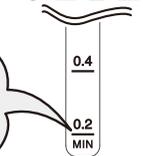
使用上のご注意

- 湯沸かしするときは、MIN目盛以上の水やお湯が入っていることを確認する

空だきの原因になります。
☞ 4・9ページ

MIN目盛
この目盛以下で
使用しないで
ください。

水量目盛



- 湯沸かし直後は上ぶたを開けない

たくさんの蒸気が出て、やけどの原因になります。



- 空だき防止装置が作動したときの処置方法

本製品には空だき防止装置が内蔵されています。空だきをすると、過熱による故障を防ぐために「メインヒーター」への通電を自動的に切ります。その場合の処置方法は・・・

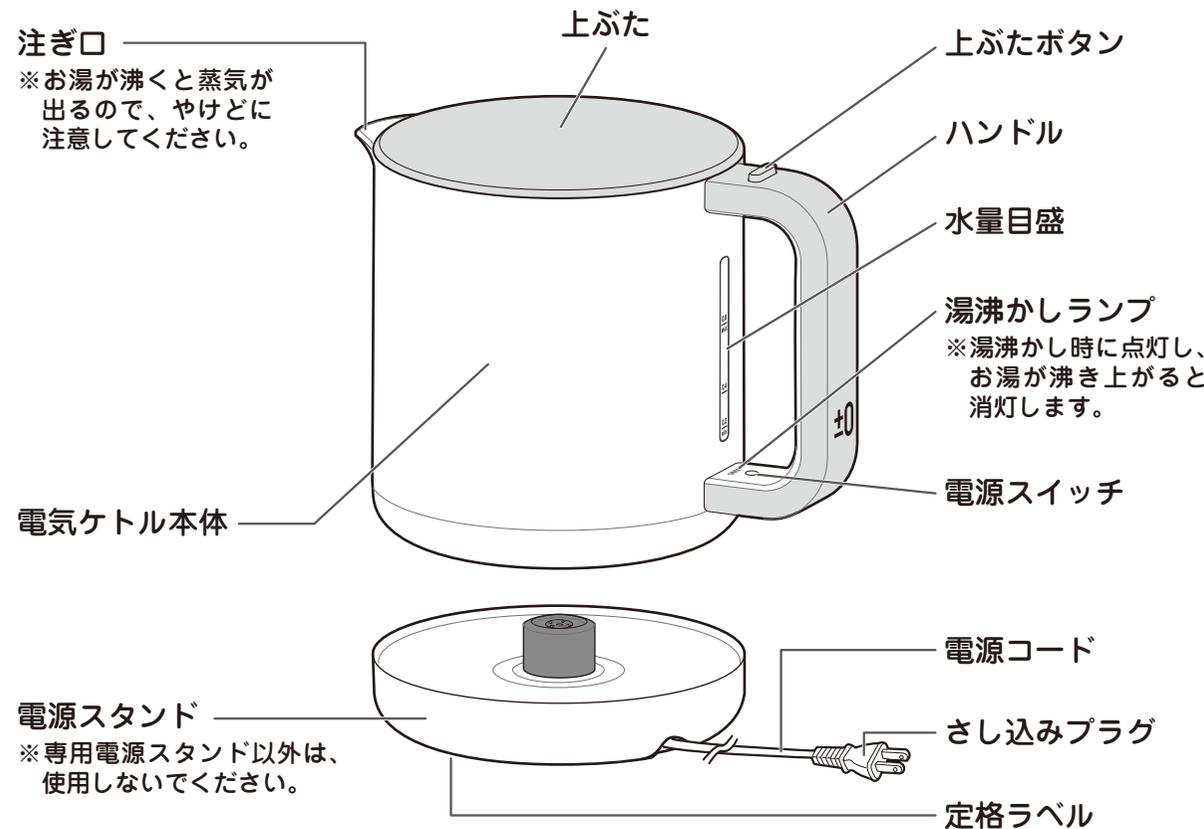
1. さし込みプラグを抜く。
2. 電気ケトル本体を電源スタンドから離す。
3. 電気ケトル本体を冷やす。（室温によっては冷えるまでの時間が長くなります。）
4. 6ページの「ご使用方法」の手順に従って使用する。

知っておいていただきたいこと

- 本製品は、電気ケトル本体と電源スタンドのセットになっています。
※電源スタンドと電気ケトル本体は、必ず専用のもの（品番 XKY-R010）をセットで使用してください。
- 電源スイッチを入れないと作動しません。
- ケトル本体の下部は熱くなりますので、ケトル本体を単体で熱に弱い敷物や家具の上には置かないでください。

各部のなまえとはたらき

●本製品は、電気ケトル本体と電源スタンドのセットになっています。



仕様

| | | |
|-------------|-------------------------------------|--|
| 品番 | XKY-R010 | |
| 容量 | 0.8 L | |
| 定格 | 交流 100 V 980 W 50-60 Hz 共用 | |
| 外形寸法 | 幅 約207 mm × 奥行 約143 mm × 高さ 約176 mm | |
| 質量 (コードを含む) | 約 0.8 kg | |
| 電源コードの長さ | 約 1.1 m | |
| 温度過昇防止装置 | 空だき防止用サーモスタット、温度ヒューズ | |

※仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

ご使用方法

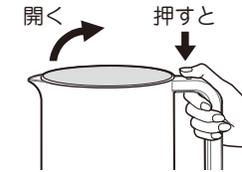
*初めて使うときは電気ケトル本体内部を、水またはぬるま湯でよくすすいでからご使用ください。

*本製品は保温機能はありませんので、必要なときに必要なだけ沸かしてください。

上ぶたの開けかた、閉めかた

●開けかた

- 上ぶたボタンを押します。
- ※上ぶたが開きます。

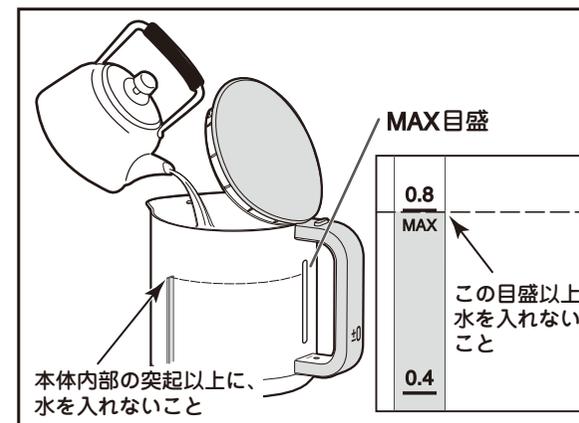


●閉めかた

- 「カチッ」と音がするまで、上からしっかり、押してください。



1.水を入れる

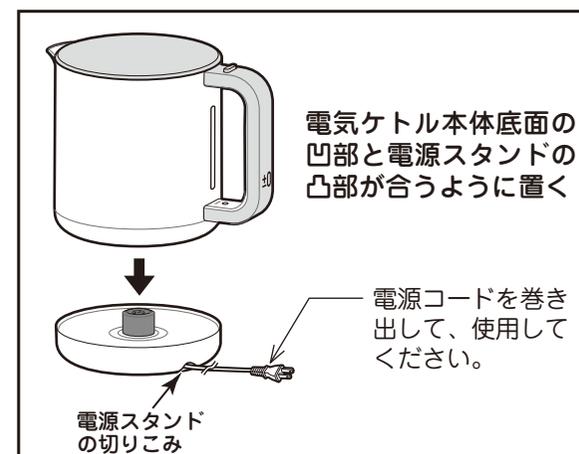


① 上ぶたを上図のようにして、開ける。

② 必要な量の水を入れて、上ぶたを閉めます。

- MAX目盛以上水を入れないでください。
入れすぎると湯沸かし中に注ぎ口よりこぼれたり、沸とうしたとき注ぎ口よりお湯が飛び散ることがあります。
- MIN目盛以下で使用しないでください。
この目盛以下になると、空だき防止用サーモスタットが働いて、「メインヒーター」への通電を停止する場合があります。

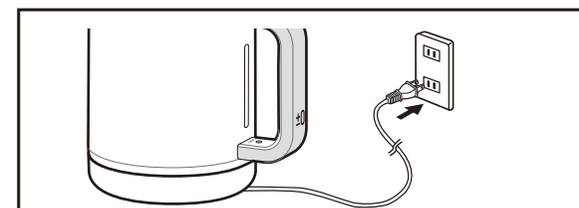
2.電源スタンドにセットする



① 電気ケトル本体を電源スタンドに正しくセットします。

- 湯沸かしランプが消灯していることを確認します。
- 電気ケトル本体底面の凹部と電源スタンドの凸部に水が付いていないか確認します。
*水が付いている場合、タオルなどで拭き取ってください。
- 電源スタンドは、安定した所に置いてください。
*不安定な所に置くと、お湯がこぼれてやけど・けがの恐れがあります。
- 電源コードは、電源スタンドの切りこみにセットしてください。
*切りこみにセットしないと不安定な状態になり、お湯がこぼれて、やけど・けがの恐れがあります。

3.さし込みプラグをコンセントにつなぐ

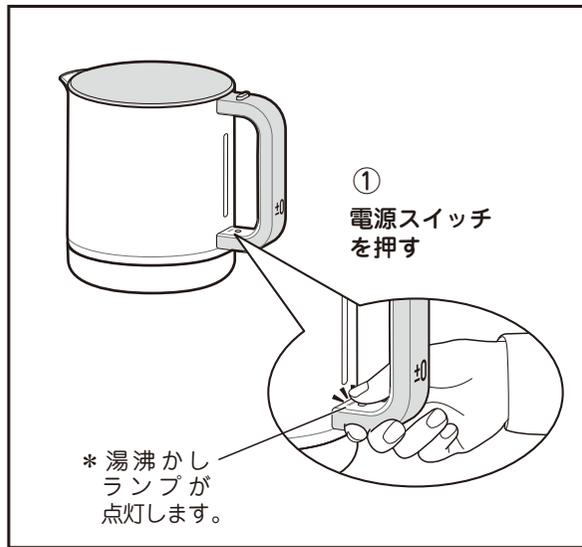


① 電源スタンドのさし込みプラグをコンセントの奥まで、確実にさし込みます。

- *電源コードを電源スタンドに巻きつけたまま、使用しないでください。
発熱する恐れがあります。

ご使用方法

4.電源を入れる



① 電源スイッチを押して、電源を入れてください。

* 電源スイッチを入れると湯沸かしランプが点灯します。

* 沸とう前に電源を切りたいときは、電源スイッチを再度押すと電源を切ることができます。

② お湯が沸くと電源は自動的に切れ、湯沸かしランプが消灯します。

● お湯が沸くまでの時間は、水量・水温・室温などによって多少異なります。

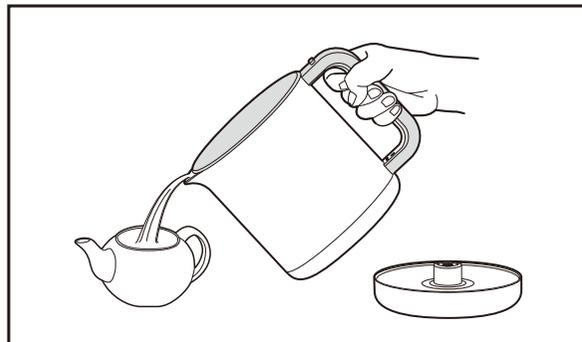
(参考) 水量 0.8L、水温 20℃、室温 20℃ の場合、約6分30秒でお湯が沸き上がります。

● 本製品には、保温機能は付いていません。

※ お湯を沸かしている間は絶対に上ぶたを開けたり、蒸気に手を近づけたりしないでください。やけどの恐れがあります。

※ **MAX** 目盛以上に水を入れると湯沸かしセンサーがはたらき、沸とうしない場合があります。

5.お湯を注ぐ

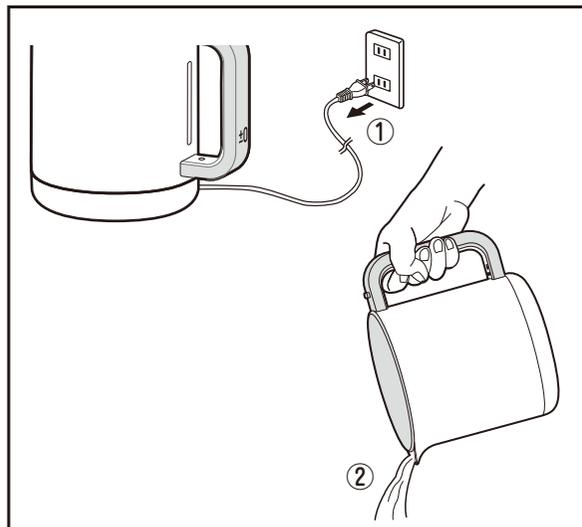


① 沸とう状態がおさまってから、お湯を注ぎます。

● 湯沸かしランプが消灯しているか確認し、電源スタンドから外してお湯を注ぎます。

● 本製品は、蒸気を感じて自動的に「OFF」します。
※ 沸とう直後に上ぶたを開けないでください。やけどをすることがあります。

6.ご使用後



① さし込みプラグをコンセントから抜いてください。

② お湯を捨てて、電気ケトル本体内部を空にしてください。

● 電気ケトル使用後しばらくすると、「カチッ」と音がすることがありますが、これは熱せられたプラスチックや金属部が冷めるときに発生する音ですので製品に問題はありません。

※ 残り湯を放置すると、電気ケトル本体内部の変色や腐食の原因になります。

※ 上ぶたを開けたまま、残り湯を捨てないでください。

やけどの恐れがあります。

お手入れのしかた

* 必ずさし込みプラグを抜き、残ったお湯を捨て、本体が冷めてからお手入れしてください。

電気ケトル本体外面、電源スタンド

① 柔らかい布を水にひたし、硬くしぼってふいてください。

② 汚れがひどい場合は、水でうすめた台所用洗剤を含ませてしぼった布でふき、その後洗剤をよくふきとってください。



※ 丸洗いは絶対にしないでください。本体内部に水が入り、故障の原因になります。

※ 必ずさし込みプラグをコンセントから抜き、残ったお湯を捨て、本体が冷めてからお手入れしてください。

※ 電気ケトル本体・電源スタンドは丸洗いは絶対にしないでください。

※ 電気ケトル本体底部・電源スタンドには水をかけないでください。

※ みがき粉・たわし・ベンジン・シンナー・アルコール・有機溶剤を含んだワックスなどは使用しないでください。



電気ケトル本体内部

● 汚れの少ないときはぬれたスポンジなどでふき、水を **MAX** 目盛 (約0.8L) まで入れてすすいでください。

● ミネラルウォーターやアルカリ整水器の水は、本体内部が変色したり、白い浮遊物ができやすくなります。衛生上問題ありませんが、汚れが目立ってきましたらクエン酸を使い、お手入れをしてください。

クエン酸洗浄のしかた

① 水を **MAX** 目盛 (約0.8L) まで入れ、クエン酸を約30g入れて混ぜ合わせます。

② 上ぶたを閉めてお湯を沸かし、その後、約1時間放置します。

③ お湯を捨て、水で充分すすぎます。

④ クエン酸のおいをとるため、水だけで沸かしてお湯を捨ててください。

※ 空だきによる電気ケトル本体内部の変色はとれません。



こんなことはありませんか

- 電源コードやさし込みプラグが変形・変色・損傷している。
- 電源コードの一部やさし込みプラグがいつもより熱い。
- 電源コードを動かすと電源が入ったり切れたりする。
- 本体から水漏れする。
- その他の異常や故障がある。

さし込みプラグに、ほこりやごみがたまっている。

処 置

さし込みプラグを抜いてご使用を中止してください。故障や事故防止のため、使用しないで **±0** 生活家電修理・技術センターにご連絡ください。

ほこりやごみを取り除いてください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお確かめください。
それでも直らない場合は、販売店に修理を依頼してください。

| こんなときは | 点検してください | 処 置 |
|--------------------------|----------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| お湯が沸かない 湯沸かしランプが点灯しない | さし込みプラグがコンセントから外れていませんか？ | さし込みプラグをコンセントにさし込んでください。 |
| | 電源スタンドに電気ケトル本体がきちんとセットされていますか？ | 電源スタンドに電気ケトル本体をきちんとセットしてください。 |
| 沸とう前に 電源が切れる | MIN 目盛に満たない水量でお湯を沸かしていませんか？ | 電気ケトル本体を冷ました後、 MIN 目盛から MAX 目盛の範囲で水を入れ電源スイッチをONにしてください。 |
| | 空だきになっていませんか？ | 空だき防止装置が作動している場合、電源スイッチを押しても通電しません。4ページの手順に従い、復帰させてください。 |
| | MAX 目盛以上、水を入れてませんか？ | 湯沸かしセンサーがはたらき、沸とうしない場合があります。☎7ページ |
| 沸とうしているのに電源が切れない | ふたを開けたままお湯を沸かしていませんか？ | ふたをしっかりと閉めてください。 |
| お湯がにおう | 水道水に含まれる消毒用塩素が残ることがあります。 | 気になる場合は、市販の浄水器などをご使用ください。 |
| | 使い始めは樹脂などのおいがすることがあります。 | ご使用回数にとまれない、なくなります。 |
| お湯に白いものが浮く | ミネラル分の多い水（とくにヨーロッパ産などのミネラルウォーター）は、加熱されたミネラル分が結晶になって現われることがあります。☎7ページ | クエン酸で電気ケトル本体内部をお手入れしてください。☎8ページ |
| 湯沸かし時に音が大きくなる | ケトル本体内部が汚れてくると、沸とう時の音が大きくなります。 | クエン酸で電気ケトル本体内部をお手入れしてください。☎8ページ |
| 沸とう中にお湯があふれ出る | MAX 目盛よりも水を多く入れて、お湯を沸かしていませんか？ | 水量を MAX 目盛以下にしてください。 |

保証書

- 保証書は必ず「お買上げ日・取扱販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をお確かめのうえ、お買上げ販売店からお受けとりいただき、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買上げ日から1年間です。

補修用性能部品の保有期間

当社は、この電気ケトルの補修用性能部品を製造打切後、5年保有しています。性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

※製品に異常のある場合に、お客様ご自身で修理されたり手を加えたりすることは大変危険です。絶対にしないでください。

修理を依頼されるときは

- 保証期間中の修理
保証書の記載内容により、**±0**生活家電修理・技術センターが修理いたします。くわしくは、保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎたあとの修理
修理により使用できる場合には、お客様のご要望により有料修理いたします。くわしくは、下記の**±0**生活家電修理・技術センターにご相談ください。

アフターサービスのお問い合わせ

修理に関するご相談ならびにご不明な点などは、下記の**±0**生活家電修理・技術センターにお問い合わせください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、下記へご連絡ください。

本製品の使いかた、故障や部品のご購入に関するご相談は…

±0生活家電修理・技術センター へ

■ 受付時間：月～金曜日（除く祭日）10～17時



0570-01-5380

呼び出し音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。
(注)なお、上記番号はPHSでは、ご利用いただけません。
おそれいりますが、一般の電話か携帯電話をご利用ください。

■ 〒399-8102 長野県安曇野市三郷温3868 FAX 0570-07-5380

■ メールでのお問い合わせ <http://www.plusminuszero.jp/support/>

±0製品に関するお問い合わせは…

±0コミュニケーションセンター へ

■ 受付時間：月～金曜日（除く祭日）10～17時



0570-01-5300

呼び出し音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。
(注)なお、上記番号はPHSでは、ご利用いただけません。
おそれいりますが、一般の電話か携帯電話をご利用ください。